

平成21年度CSI委託事業報告交流会成果報告

九州大学附属図書館eリソースサービス室リポジトリ係

<https://hdl.handle.net/2324/17766>

出版情報 : 2010-06-22
バージョン :
権利関係 :

研究者コミュニティが 機関リポジトリに深く関わるための 入出力活性化

—研究者の視点にたった開発と調査を実施して—

主担当機関：九州大学 分担機関：佐賀大学 連携機関：千葉大学

平成21年度CSI委託事業報告交流会(コンテンツ系)

平成22年6月22日

九州大学附属図書館eリソースサービス室リポジトリ係

吉松直美



目的・概要・公開

<http://rd.lib.kyushu-u.ac.jp/projects/show/csicommu>

本事業は、研究者が日常生活において機関リポジトリに深く関わるための環境を構築する。
機関リポジトリへの登録と閲覧という入出力の両方を活性化するため、システム開発と調査等を行う。

Input

学術会議支援システム運用のための調査



佐賀大学

Output

コンテンツ生産支援システム



九州大学



学会会議支援システム運用のための調査

Input

リポジトリ登録促進支援

■ 調査の実施

学会会議調査実施:

(アンケート調査・インタビューを行う)

海洋エネルギーシンポジウム

交通流のシミュレーションシンポジウム

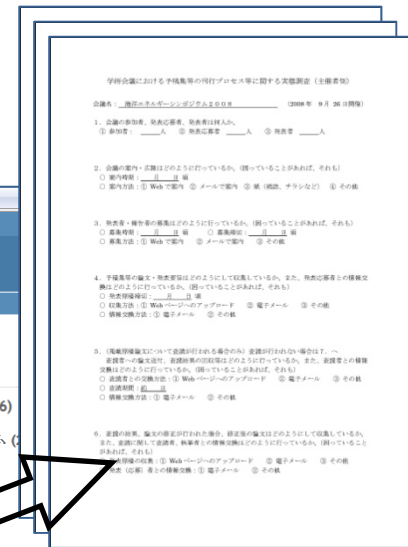
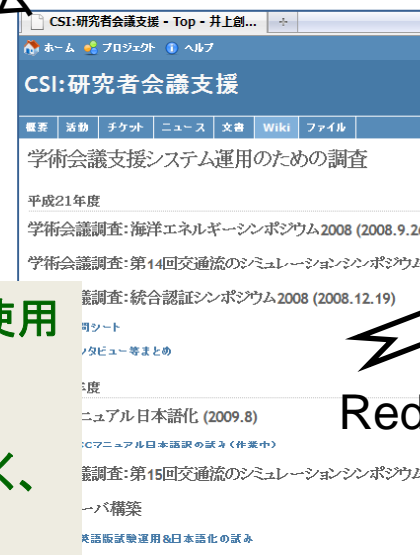
統合認証シンポジウム

成果公開:

質問シート

インタビューのまとめ

- ・コミュニケーションはWebサイトかメールを使用
- ・発表原稿は主催者のPC管理
- ・著作権はほとんど著者に帰属
- ・システムの機能には、原稿の収集だけでなく、査読プロセス支援の要望がある



Redmineで公開



学会会議支援システム運用のための調査

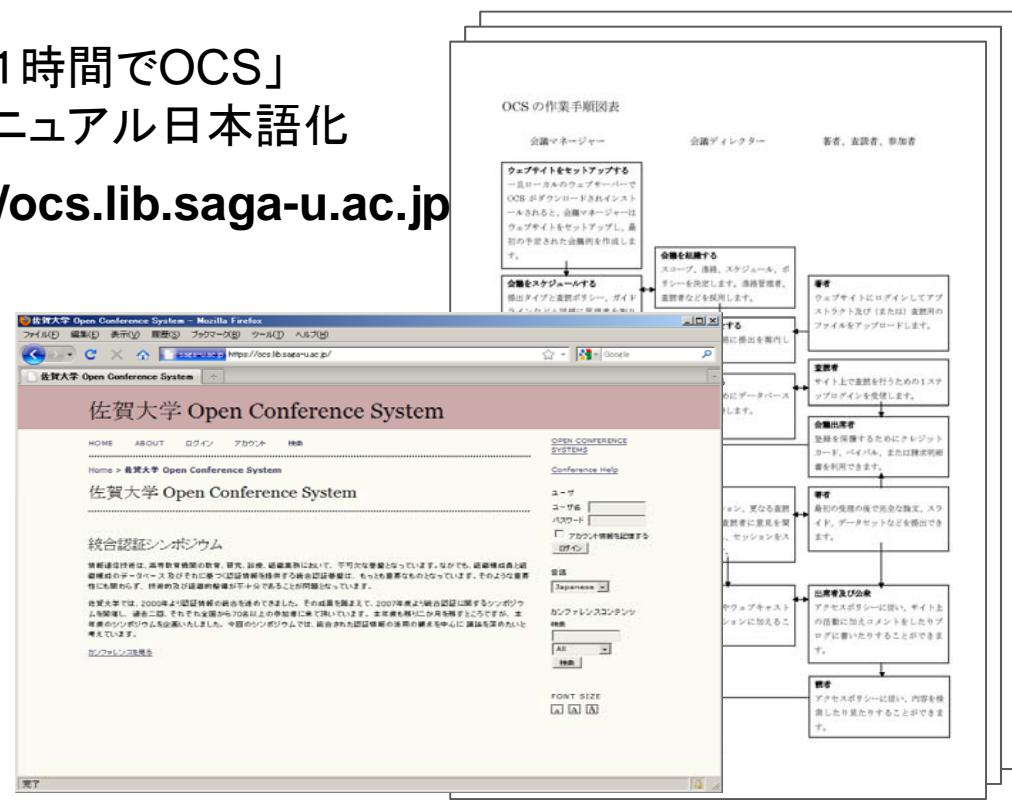
Input

リポジトリ登録促進支援

■ OCS試験運用

- ・OCS in an Hour ⇒ 「1時間でOCS」
マニュアル日本語化
- ・OCS試験運用: <http://ocs.lib.saga-u.ac.jp>

学会会議の実際を調査、研究者コミュニティと深く関わることで、研究者の日常に触れ、ともに考察することができた。



コンテンツ生産支援システム

Output

リポジトリ登録データを利用する

■ 研究者との対話

研究活動を直接支援して欲しい
自身の業績リストを作成する支援が欲しい
自分の論文のアクセス数等フィードバックが欲しい

...

- ⇒ 研究者情報との連携はこれからも必須
- ⇒ リポジトリシステムで出来ることは
ないだろうか
- ⇒ 出来るだけ簡易なカスタマイズで
どの機関でも取り入れられるような...



コンテンツ生産支援システム

Output

リポジトリ登録データを利用する

■プロフィールページ

著者名でヒットする登録文献の一覧表示
アクセス数表示

書誌データのダウンロード

「九州大学研究者情報」へのリンク

Google, Google Scholarで著者名検索

文献を選択して、CSV, BibTexでの書誌データエクスポート



コンテンツ生産支援システム

Output

リポジトリ登録データを利用する

■コレクションページ

九州大学では、各研究院の部門や刊行物単位で「コレクション」を作成しています。これは、コレクション単位のプロフィールページ機能です。

「Item List」ボタンをクリックすると...文献の一覧リストを表示

- ・【発行日】【タイトル】【著者名】【掲載情報】で並び替え可能
- ・CSV,BibTexでの書誌データエクスポート

九州大学附属図書館研究開発室年報 = Kyushu University Library, Research and Development Division Annual Report : [40]

Item List

九州大学附属図書館研究開発室年報 = Kyushu University Library, Research and Development Division Annual Report のアイテム一覧

結果: 40件

全選択	発行	タイトル	著者	掲載誌
<input type="checkbox"/>	2009-07	忘れられた文庫たち：中央図書館所蔵基末明治期漢字書旧蔵書群	山根 泰志	九州大学附属図書館研究開発室年報 2009/2009 掲載ページ: 27 28
<input type="checkbox"/>	2009-07	発見文庫点描	田村 隆	九州大学附属図書館研究開発室年報 2009/2009 掲載ページ: 25 26
<input type="checkbox"/>	2009-07	図書館マーケティングのすゝめ：データ分析による利用者サービス向上	南, 俊朗	九州大学附属図書館研究開発室年報 2009/2009 掲載ページ: 11 12
<input type="checkbox"/>	2009-07	利用者行動調査に基づいた図書館スペース配置の改善：韓国某大図書館と九大附属図書館における図書館マーケティングの試み	主, 銀子 南, 俊朗	九州大学附属図書館研究開発室年報 2009/2009 掲載ページ: 1 10
<input type="checkbox"/>	2009-07	「図書館における資料保存のためのガイドライン」図書館資料の利便と保存のための「10項目公表まで	栗山 平江 藤 弘中 青北 卓也 羽 眞, 真記子 法常, 知子 原真, 可奈子	九州大学附属図書館研究開発室年報 2009/2009 掲載ページ: 31 32
<input type="checkbox"/>	2009-07	海外研修報告：ソウル大校図書館	兵藤 謙志	九州大学附属図書館研究開発室年報 2009/2009 掲載ページ: 40 45



CSI事業

機関リポジトリの更なる普及とコンテンツの拡充,
及びリポジトリ相互の連携による新たなサービスの構築をめざす

- 機関リポジトリの全国的展開
- 先端的な研究・開発

研究者コミュニティが
機関リポジトリに深く関わるための
入出力活性化

持続可能な機関リポジトリのための
人材進化構造

機関リポジトリを研究者の日常に...

- ・ 研究者の日常を知る
- ・ 研究者との対話と連携
- ・ オープンソースでの開発を
学び・検証し・実施・普及すること

普及
拡充
連携

機関リポジトリのSustainability

- ・ 必要な知識と技術の普及
- ・ 他機関の担当者との連携
- ・ 学内の他部署との連携
- ・ 技術者や開発者との対話
- ・ ネット上のサポートによる地域を
こえた連携



NEXT ステージ「研究教育の活性化」「オープンアクセスの進展」へ



おわり

続けてのご清聴、
ありがとうございました。

